

ニ載テ賜貞秀、是ヲ榮トシテ家ノ紋トス、是ヨリ家ノ庶子ハ、檜扇ニ鷹羽ヲ畫クト也、

〔寛永諸家系圖傳 百五十六〕山口

家の紋、獅子に牡丹丸、

〔又續南行雜錄〕一和田氏ノ紋ハ、獅子ニ牡丹也○中略

以上元祿三年庚午四月七日、熊野本宮神官竹坊内記口語也、

〔寛永諸家系圖傳 百五十〕小幡

家の紋、立竹に虎、

〔相馬系圖〕重國信太小次郎、此代ヨリ相馬ト云、○中略

家紋、繫馬也、

〔寛永系圖八〕近藤 藤原姓、家紋、鹿割角丸、

〔寛永諸家系圖傳 二百五十三〕稻田

家紋、月兔、

〔寛永諸家系圖傳 六十三〕石河

家紋、二連鶴、

〔明良洪範續七〕遠江守守行○南持氏公ノ御味方トシテ馳參リ忠戰ス、其後在國シ、秋田ト南部、合

戰有シ時、戰場ニテ酒宴シケル時、何方ヨリカ鶴二羽飛來リテ、守行ノ持居タル盃ノ中ニ、舞遊ビ

シ鶴ノ影ニツ明ラカニ移リケル、其日ノ合戰勝利ヲ得タリシ故、吉事トシテ、夫ヨリニツ鶴ヲ定

紋ニセシト也、本家ノ紋ハ割菱也、

〔蔭涼軒日錄〕明應二年五月廿三日、中村皆木大河原者兄弟三人之流也、皆木者號中村、大河原者不

號中村、紋亦與中村相替也、皆木者與中村同紋也、中村皆木者鷹羽紋也、大河原者龜甲也云々、